





令和8年 第1回対馬市議会臨時会の概要

令和8年第1回臨時会が1月16日に開かれました。9件の提出議案について審議され、全件可決されました。

区 分	件 名	議決の結果
予算案 7件	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年度対馬市一般会計補正予算（第8号） ○ 令和7年度対馬市診療所特別会計補正予算（第2号） ○ 令和7年度対馬市国民健康保険特別会計補正予算（第3号） ○ 令和7年度対馬市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） ○ 令和7年度対馬市介護保険特別会計補正予算（第3号） ○ 令和7年度対馬市旅客定期航路事業特別会計補正予算（第2号） ○ 令和7年度対馬市水道事業会計補正予算（第3号） 	全件可決
条例案 2件	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対馬市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 ○ 対馬市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 	全件可決

令和8年 第1回対馬市議会定例会の概要

令和8年第1回定例会が、2月24日から3月16日（21日間）の日程で開かれ、提出議案等について審議されました。審査の結果、すべての議案等を原案どおり可決しました。

議案第15号令和8年度対馬市一般会計予算では、反対討論がなされ賛否がわかれましたが、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。なお、予算審査特別委員会において、少数意見の留保の申出がありましたが、賛成者がなく成立しませんでした。

また、対馬市鶏鳴幼稚園の閉園方針を巡り、保護者や地域への説明責任や閉園決定プロセスの問題点などが問われ、再検討するよう求める請願書が提出され、審査の結果、全会一致で採択されました。

審査の内容につきましては、【特集】予算審査特別委員会の概要（4ページ～5ページ）で詳しく紹介します。

区 分	件 名	議決の結果
承認 1件	専決処分の承認を求めることについて （令和7年度対馬市一般会計補正予算（第9号））	承認
予算案 14件	令和8年度対馬市一般会計予算 ほか	全件可決 （※）
条例案 12件	対馬市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例 ほか	全件可決
議決案 10件	対馬市コミュニティーセンターの指定管理者の指定について ほか	全件可決
同意案 1件	対馬市教育委員会委員の任命について	同意
諮問案 2件	人権擁護委員候補者の推薦について	全件同意
請 願 1件	対馬市立鶏鳴幼稚園の閉園方針に関する地域住民への説明協議徹底を求める請願書	採択
決議案 1件	対馬市立鶏鳴幼稚園の閉園方針に関する地域住民への説明協議徹底を求める決議	可決

（※） 賛否が分かれた議案は次のページで解説します。

議案、審議結果は対馬市議会ホームページに掲載しています。



賛否が分かれた議案

一覧表の表示説明

「○」… 賛成 「×」… 反対 「反」… 反対討論 「賛」… 賛成討論
「欠」… 欠席 「除」… 除斥

春田新一議員は議長のため、採決には加わりません。

件名	議員名	針谷 広己	吉野 元	諸松 瀨里奈	東 圭一	内山 吉寿	佐伯 達也	安田 壽和	糸瀨 雅之	陶山 莊太郎	坂本 充弘	脇本 啓喜	黒田 昭雄	波田 政和	上野 洋次郎	大浦 孝司	島居 真吾	反対	賛成	結果
令和8年度対馬市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×反	○	○	○	○	○	1	15	可決
第3次対馬市総合計画について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×反	×	○	○	○	○	2	14	可決

長崎県病院企業団議会議員報告

長崎県病院企業団議会

議員 脇本 啓喜

厳しい財政状況の下、
令和8年度当初予算を審議

令和7年12月24日に令和7年第2回定例会が開催され、上対馬病院建替計画について一般質問を行いました。

議案審議では、全件賛成多数で可決されました。

【一般質問概要】

- (1) 総工費見積は、令和6年3月時の予算額約20億円から、同年12月時に約45億円となり、現時点の額は検証中との答弁がありました。財源負担割合は、概ね企業団が1/2、県と市がそれぞれ1/4ずつを負担する予定です。
- (2) 現建屋改修での検討を求めましたが、企業長の答弁は新築のままでした。
- (3) 市民への上対馬病院建替計画に関する情報公開について、企業長から「現場の声を直接聞く機会の設定を対馬市と協議する」との答弁がありました。

長崎県後期高齢者医療広域連合
議会議員報告

長崎県後期高齢者医療広域連合議会

議員 諸松 瀨里奈

高齢化と医療費増に対応
後期高齢者医療の保険料改定を審議

令和8年2月17日、長崎県後期高齢者医療広域連合議会が開催されました。

主な議題は、令和8・9年度の保険料率改定です。高齢者数の増加や医療費の伸び、子ども・子育て支援金制度の開始により、保険料は引き上げとなりますが、基金や剰余金を活用し、急激な負担増を抑える措置が取られました。一方で、後期高齢者の経済的負担を懸念する声もありました。

あわせて、令和8年度予算や旅費条例の見直しなども審議され、いずれも原案のとおり可決されました。



6月定例会の
お知らせ

令和8年第2回定例会は、6月中旬に開催を予定しています。

※日程は、議会運営委員会で協議された後、ケーブルテレビ、議会ホームページに掲載します。



予算審査特別委員会 令和8年度一般会計当初予算を審査

令和8年度予算は、各部局物件費に一律10%削減のシーリング(※)をかけるなど、市の財政状況が年々厳しいものになってきています。予算が適切に配分されているのか、未来を見据えた予算になっているのか審査した、今回の特別委員会を針谷広己委員長と上野洋次郎副委員長で振り返りました。

(※) 要求できる予算の上限額。



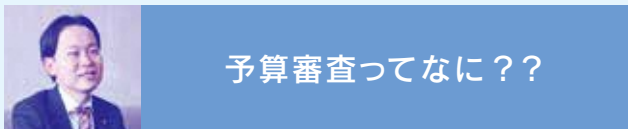
針谷広己委員長

今回の予算審査で、特に議論になった点は？



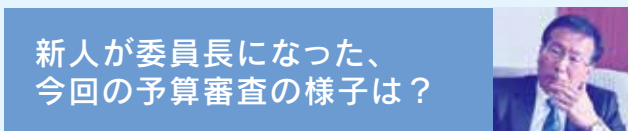
針谷 対馬市の観光政策や博物館のあり方、SDGsの取組に対する質疑が多くみられました。また、国が費用を負担する方針を打ち出した小中学校の給食費については、「完全無償化」が難しい状況であり、物価高対策を踏まえた上で議論が集中しました。

上野 物価高騰に対応できる当初予算となっているのか、議論が多く交わされました。建設費が高騰する中での市営住宅建設の意義、未利用魚の活用やアナゴの流通を強化する新たな取組などへの質疑がありました。



予算審査ってなに??

針谷 来年度の当初予算について、数日かけて議員全員で審議する大事な委員会です。継続する事業と新たに取組む事業を1つ1つ見ながら審査します。前年度と比較して、事業の終了等により予算規模は減額となりました。また、厳しい財政状況であることを、新人の委員長として痛感しました。



新人が委員長になった、今回の予算審査の様子は？

上野 昨年6月の改選で7名の新人が議会に入り、意見が活発になるようになりました。一方、審議中の質疑のやり方については、質問の事前通告制など検討して改善する必要があるのではないかと思います。

針谷 委員長として、スムーズな審議の進行に努めましたが、うまく采配が取れない場面もありました。予算審議は想定以上に質疑が多く、手に汗を握る場面が多々あり、個々の議員の想いや考えが出てくる、大事な機会だったと思います。

上野 各部局の審議時間が限られる中で、全体の時間配分も重要だったのではないのでしょうか。

針谷 限られた時間の中で議論を深めるため、進行と時間配分には特に気を配りました。また、適宜休憩を取り入れることで、集中力を維持し、質の高い審議につなげることを意識しました。

市民のみなさんに一言



針谷 1年目の市議会議員として、議長席に座って議事を進行していく役割の重みを感じる機会でした。まだまだ至らない点が多くありますが、今回の委員長の経験を今後の議会活動に活かしていきたいと考えています。

上野 今回の当初予算の審議は重要なものです。物価高騰や一次産業の低迷など、対馬市が抱える課題は山積しています。国に対して有人国境離島法の延長を丁寧かつ強く要望するとともに、今後も対馬市独自でできる政策を考えてまいります。



上野洋次郎副委員長

文責：針谷広己（議会広報編集特別委員会）

令和8年度の主な新規・継続事業



コンビニ交付対応行政
キオスク端末導入事業

4,203万円

市役所の各6庁舎に、利用者がマイナンバーカードを使って各種証明書を発行できる「行政キオスク端末」を設置します。

しまづくり推進部 デジタル推進課



ジェットfoil更新事業

7,575万円

ジェットfoil（ヴィーナスII）の更新費用について、対馬市の負担総額5億500万円を令和7年度～11年度の5か年で分割支払いし、離島航路を維持します。

しまづくり推進部 地域づくり課



豆酏地区避難施設開設事業

1億5,820万円

令和7年度に解体した豆酏住民センターの跡地に新施設を建設します。災害時は自主防災組織の活動を含めた命を守る避難所、平時は住民の交流拠点として機能します。

総務部 財産管理運用課



あそうベイパーク整備事業

3,720万円

対州馬インフォメーションセンターの整備及び放牧柵を設置し、対州馬の魅力を観光資源として発信するとともに、希少動物に関する学びの場を創出します。

観光推進部 観光交流商工課



公営住宅等整備事業

4億2,386万円

旧中对馬病院跡地に、老朽化が著しい市営住宅の建て替えを行います。数年かけて、7棟建設しますが、公営住宅のあり方については必要に応じて検討していきます。

建設部 管理課



国境マラソンIN 対馬事業

800万円

毎年開催してきた国境マラソンが今年30回の節目を迎えます。高橋尚子さん他2名のゲストランナーが対馬に来島され、記念大会を盛り上げます！

上対馬振興部 地域振興課

予算審議の主なポイント

予算審査の最終日には、市長に対する統括質疑を行いました。



- ▶ 予算編成の焦点は？ 市民の要望を踏まえつつ、SDGs関連やインフラ整備に必要な予算を計上
- ▶ 市民の所得向上は？ 観光産業の振興や観光客の誘致等により取り組む方針である
- ▶ 公共施設の管理は？ 約830施設を、選択と集中を進めながら縮充する（除却も含む）

■ 対馬市の財政状況が悪化しているが・・・ 実質単年度収支が3年連続の赤字であり、将来負担比率も5年連続で悪化している。

大型事業の継続等により財政状況が悪化している中、当初予算においては財政調整基金の繰入れが行われています。これは市民要望への対応や将来に向けた投資を目的としたものではあるものの、今後の財政状況のさらなる悪化が懸念されます。

今後の財政運営の見通しは、人口減少に伴い地方交付税の増加が見込めず、厳しい財政運営が続くとの認識が示されました。議会は今後の財政状況をさらに厳しく監視していくことになりました。





議案審査の概要

市執行部から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案審査の内容をお知らせします。

【 総務文教厚生委員会 】

予算・条例・請願を審査し、全件可決・採択

補正予算や各特別会計予算、条例改正など計8件を審査しました。障害福祉サービス費の追加や物価高騰対策などを確認し、必要な支援のあり方について意見が出されました。

また、令和8年度対馬市旅客定期航路事業特別会計予算審査において、市営渡海船「うみさちひこ」の年間売上が約150万円に対して、約4,500万円の費用(国・市)がかかっている現状を踏まえ、委員会としての方向性を今後検討していく事としました。

審査の結果、すべての議案を原案どおり可決しました。

対馬市立鶏鳴幼稚園の閉園方針に関する地域住民への説明協議徹底を求める請願

鶏鳴幼稚園の閉園方針を巡り、保護者説明会は開催したものの、地域住民への十分な説明と協議の徹底を求める請願が提出されました。説明責任や過去事例との整合性が問われ、審査の結果、全会一致で採択されました。

【 産業建設委員会 】

令和8年度対馬市一般会計補正予算ほか5議案を審査し、全件可決

本会議に付託された5議案(令和7年度及び8年度対馬市一般会計補正予算、令和8年度水道事業会計予算及び漁業集落排水事業会計予算、公園等設置条例の一部改正)について審査しました。

物価高騰対策やインフラ維持、公共施設運営の課題を議論し、今後の方向性や見直しの必要性について意見が出されました。

審査の結果、すべての議案を原案どおり可決しました。

ピックアップ!

物価高騰対策として、主に農林水産や商工関連など、総額約3億8百万円規模の支援が決まりました。

また、公共施設の管理方法や利用料のあり方は、将来を見据えた改善、特に「稼ぐ公共施設」への転換の必要性が指摘されました。

対馬市議会のページ

定例会、臨時会のお知らせ

会期日程

対馬市議会の概要

再放送のお知らせ

対馬市議会議員名簿

名簿

会派別議員名簿

NEW

委員会

NEW

委員会等各種報告

● 所管事務調査・行政視察・意見交換会

議案及び審議結果

議案・審議結果・NEW 審査報告書・議員ごとの賛否一覧

会議録

市政一般質問、会派代表質問

市政一般質問一覧表(会議録)

NEW

一般質問の要約

意見書・要望書・決議

会派代表質問一覧表(会議録)

NEW

会派代表質問の要約

行政視察

議会だより

政務活動費

対馬市議会のホームページをリニューアルしました!



見づらかったページについては構成を見直し、情報の整理を行いました。あわせて、新たな項目を追加し、より分かりやすく充実した情報発信に努めています。今後も引き続き、内容の充実と分かりやすさの向上を図りながら、積極的な情報発信に取り組んでまいります。

市政を問う

一般質問は10人が登壇し、活発な議論が展開されました。



一般質問の会議録は、6月上旬に掲載予定です。



質問

対馬市の市政運営

市長の任期は残り2年となり、今後の公約実現に向けての、最優先政策と今後の国、県との連携構築に向けての取組は。

市長の回答概要

人口減少対策を最優先で取り組む。有人国境離島法の延長・拡充に向け、国に対し強く働きかける。

議員の主張・ポイント

残り2年の任期、攻める政策の実現に向けて、行政・市議会・市民が一体となり、強く豊かな対馬市を創りあげて欲しい。

質問者

糸瀬 雅之
議員



質問

副市長2人体制

これまでの副市長2人体制の具体的な実績や、効果検証を踏まえて、今後現体制のままで進めていくのか。

市長の回答概要

市の持続的な発展と、市民サービスの向上に不可欠と判断しており、今後も現行の2人体制を堅持し、市政の推進に邁進していく。

議員の主張・ポイント

副市長の役割は、対馬島内の山積する課題を、自ら足を運び、目を向けていただき、課題解決に全力で取り組んで欲しい。

質問

「ヤマネコノミクス」で島を豊かに！

ツシマヤマネコを活かしたしまづくり戦略と、交通安全対策及びヤマネコ基金活用のあり方は。



市長の回答概要

保護を前提に、ヤマネコを観光や産業振興、移住政策に活用する。事故対策や基金活用の展開方法も関係者と協議する。

議員の主張・ポイント

いわゆる「ネコの経済効果」の大きさにあやかり、対馬の地域経済の好循環をつくるヤマネコノミクス戦略を考えて！
例えば、ヤマネコを売りにしたアドベンチャーツーリズムやふるさと納税、地域おこし協働隊など。

質問者

吉野 元
議員



一般質問



一般質問等の会議録は、6月上旬に掲載予定です。

質問

公共施設をどう整理していくか

対馬市統合後の公共施設がほとんど減っていない。除却や活用の判断基準をどのように考えているか。

市長の回答概要

重要施設は維持しつつ、役割を終えた施設については除却も必要。優先順位をつけながら計画的に進めていく。

議員の主張・ポイント

公共施設面積は全国平均の約4倍であり、人口減少を踏まえた施設の整理と将来世代への負担軽減が必要。

質問者

諸松瀬里奈
議員



質問

予算配分の考え方を問う

近年、教育費は増加し、観光・産業分野の支出は減少傾向。限られた財源をどのように配分するか。

市長の回答概要

配分の中身は順位をつけたい。漂着物問題への取組が一次産業や島での暮らしを守ることに繋がる。

議員の主張・ポイント

財政状況が厳しい中ででの予算編成は「選択と集中」の考えが今後さらに求められる。今後も議論を続けるべき。

質問

対馬市の迅速な災害対応体制の実効性を問う

- ①最大被害が予想される災害想定
- ②最大想定における災害対策本部訓練の実績

市長の回答概要

- ①市の中心部直下地震で震度6弱～6強が予測される。
- ②最大想定での訓練実績はないため、令和8年度に実施を予定。

議員の主張・ポイント

災害対応の中核となる災害対策本部の迅速な設置を図り、災害から市民の命を守る体制を構築してもらいたい。

質問者

陶山荘太郎
議員



質問

空き家の利活用に対する市の進強化を求める

- ①空き家対策の現状
- ②空き家の利活用に関する相談会等は開催できないか。

市長の回答概要

- ①空き家バンク制度の窓口相談や除却支援事業等の支援を実施。
- ②既存の相談会を専門家を交えた会へと発展させたい。

議員の主張・ポイント

地域に多大な悪影響を及ぼす空き家の発生予防と利活用事業を拡充し、市民生活の発展を図ってもらいたい。

質問

大河ドラマを契機とした歴史文化遺産の観光資源化

令和9年度大河ドラマ「逆賊の幕臣」で、浅茅湾で起きたポサドニック号事件が取り上げられる。芋崎周辺の観光地整備及び観光客誘致について問う。

市長の回答概要

対馬の露出程度及び誘客効果の持続性が不透明なため、現段階では観光地整備は難しい。

議員の主張・ポイント

観光客が安全に観光できる環境整備を、お金をかけずに出来る範囲で進めていただきたい。

質問者

佐伯 達也
議員



質問

金田城から近代砲台群を繋ぐ観光地整備と観光商品造成

金田城にまつわる出来事を、ストーリーとしてつなぐための観光地整備及び観光商品の作り込みについて問う。

市長の回答概要

金田城は管理作業と巡視を中心に、姫神砲台は市道整備を行ってきた。その他は、現在、具体的な計画はない。砲台群の整備は、現実的に困難である。

議員の主張・ポイント

お金のかからない範囲の観光地整備と情報提供による観光客の不便解消策を提案する。

一般質問



一般質問等の会議録は、6月上旬に掲載予定です。

質問 計画・条例違反と「住民の声」軽視を追及

鶏鳴幼稚園の閉園方針が、統合推進計画や市民基本条例に違反し、住民説明責任も果たされていない点を問う。

教育長の回答概要

計画に定める地区説明会の開催を失念した行政手続き上のミスを認め、認識不足を謝罪する。

議員の主張・ポイント

- ①市教委の計画・条例違反、保護者への誘導発言を批判する。
- ②住民の請願の一部に対応した市教委の姿勢は評価する。

質問者

黒田 昭雄
議員



質問 教育環境議論の不足と透明化を要求

鶏鳴幼稚園の閉園方針決定プロセスで、子どもにとって重要な教育環境が十分に議論されなかった理由を問う。

教育長の回答概要

回答時点では閉園方針に変更はなかったが、本会議冒頭で保護者説明会のやり直しと地区説明会の実施を明言。

議員の主張・ポイント

- ①教育長の本会議冒頭発言を評価し、約束の履行を注視する。
- ②公平な比較に基づき、子ども最優先の丁寧なプロセスを要求する。

質問 対馬市の携帯電話圏外解消

携帯圏外対策について、通信各社や総務省等へ要請・協議を行った事実の有無と、今後の対応は。

市長の回答概要

国の制度や事業者の動向を踏まえ、基地局整備を要望し、地域の通信環境の改善に努めていく。

議員の主張・ポイント

主要道道中の通信確保を図るため、市として見直しを行い、通信各社や国へ圏外解消を要請し、改善を求められたい。

質問者

東 圭一
議員



質問 医療人材の確保と育成

医療人材不足の解消に向けた、離島型サテライト教室等の地域内養成モデルを、本市はどう評価するか。

市長の回答概要

種子島のサテライト教室は、先進的な取組として評価し、今後も注視していく。

議員の主張・ポイント

早期の島立ちを抑え、地域で育て地域に残る仕組みをつくることこそ、持続可能な地域づくりであると考えている。

質問 湯多里ランドつしまの指定管理者が自主的に実施した露天風呂整備

約4,500万円の経費を投じ、指定管理者が自主的に実施した露天風呂の整備について、疑問点を問う。

市長の回答概要

指定管理者が自主的に実施した露天風呂の整備については、選定委員会に諮り承認した。当施設の管理運営に関する基本協定書において、原状回復の義務が規定されている。

議員の主張・ポイント

現指定管理者は指定期間満了後も継続を望んでいるように思われるが、果たしてどうなるか。2年後大きな問題が発生する可能性がある。

質問者

大浦 孝司
議員



一般質問



一般質問等の会議録は、6月上旬に掲載予定です。

質問

愛育会解散に伴う事務及び財務処理

議会への報告は令和6年第3回定例会で、財務処理手続きは翌年第3回定例会で、適正に報告がなされているか。

市長の回答概要

定款に基づき解散し、その後の手続きも登記簿及び議事録等の資料により適正に行われていることを確認した。

議員の主張・ポイント

定款に解散後の財務処理まで想定した記述もあり、見習うべき事務処理で、敬意を表する。

質問者

脇本 啓喜
議員



質問

湯多里ランドつしまの指定管理状況

指定管理基本契約違反に関して、監査で指摘されている再委託の禁止への疑義払拭の解消は進めているか。

市長の回答概要

指定管理者であるクリルと同一法人となるクリル対馬支店とする手続きを令和7年度内完了を目指して進めている。

議員の主張・ポイント

各部署で同種の指摘が繰り返されているとの監査指摘を重く受け止め、再発防止策の検討と確実な履行を求める。

質問

南部地域小・中学校閉校に伴う通学体制

学校区の選択・通学バスの混乗・乗降所の整備配置について、久田校区では旧久田幼稚園跡地の使用は可能か。

教育長の回答概要

統合の合意書が締結されれば、希望校区に就学可能。バスは混乗可能。跡地は事故発生の危険性が高いため難しい。

議員の主張・ポイント

校区・学校だけの問題ではなく、空き地対策等、色々な方向から見て、通学利用者が安全で快適な通学環境を作ること。

質問者

波田 政和
議員



質問

敵原小学校新築工事着工年度計画

建設予定地も含め正式決定されたか。児童が学びながら、仮校舎を作ったの工事なのか。建設への諸問題対策は。

教育長の回答概要

現敷地内での建替。測量設計、解体及び工事、引っ越し後旧校舎の解体、グラウンド改修で9年。工期の縮減を模索中。

議員の主張・ポイント

膨大な建設コスト、長期間に渡る工事期間。児童や保護者の負担を考えると、既存の施設を利用できないか。

国境離島活性化推進特別委員会 ～有人国境離島法延長・拡充に向けて～ 要望活動報告

3月17日～19日、国境離島活性化推進特別委員会は、有人国境離島法の改正及び確実な延長を求めて要望活動を行いました。

国境離島地域の保全に向けた空港・港湾等の整備促進や、関連施策の財源確保及び支援制度の拡充など、市民の代表として国へ声を届けてきました。



加藤竜祥衆議院議員



浅田眞澄美衆議院議員



山本啓介参議院議員



金子容三衆議院議員



西岡秀子衆議院議員

議員紹介

議席番号順に議員の横顔を紹介します。



【国境マラソン】ハーフマラソンゴール

すやま そうたろう
議席番号9番 **陶山 莊太郎**

座右の銘

おもしろきこともなき世をおもしろく

今、一番ハマっていること

プチ防災訓練

対馬の好きな場所

白嶽山頂

さかもと みつひろ
議席番号10番 **坂本 充弘**

座右の銘

「至誠一貫」

この上なく誠意(まごころ)を持って、最初から最後までその信念や行動を貫き通すこと。

今、一番ハマっていること

島外の孫たちの情報が楽しみになりました。

対馬の好きな場所

東郷平八郎連合艦隊司令長官による対馬沖海戦記念碑が建つ殿崎公園



昭和48年造成中の対馬空港にて



ワッキーは何がしたいと?

わきもと ひろき
議席番号11番 **脇本 啓喜**

座右の銘

「和顔愛語 先意承問」

穏やかな顔つきと愛情のこもった言葉遣い。相手の意図や心情を先読みし、適切に対応する心遣い。

今、一番ハマっていること

島内外、国内外、オン・オフライン問わず、多様な人との対話

対馬の好きな場所

西津屋の夕日・勤務先ホテルから見る朝日

くろだ あきお
議席番号12番 **黒田 昭雄**

座右の銘

まじめに働く人が報われる社会を！(心がけていること)

今、一番ハマっていること

常時ですが、同じ本を何度も読むこと

対馬の好きな場所

雞知湾の海上



雞知湾の眺め



常任委員会等調査報告

行政視察報告

実施日 令和8年1月21日～23日

参加委員 陶山委員長・内山副委員長・針谷委員・諸松委員・安田委員・坂本委員・脇本委員・大浦委員

■ **視察先①** 岡山県総社市
(総社市保健福祉部)

■ **視察日** 令和8年1月21日

■ **視察内容** 障がい者千五百人雇用事業について

対馬市で令和9年度から特別支援学校小学部及び中学部の設置が予定されていることから、市民に多様性・ノーマライゼーション(※)の理念を普及させ、障がい者雇用を拡充している総社市を視察しました。

(※)障害や高齢などに関わらず、すべての人が「普通の生活(当たり前の生活)」を安心して送れる社会を目指す理念。



片岡総社市長と一緒に

■ **視察先②** 岡山県真庭市
(政策推進監・産業観光部)

■ **視察日** 令和8年1月22日

■ **視察内容**

(1) 岡山大学真庭サテライトキャンパスの設立経緯及び、現状・課題について

(2) まにわっと電力株式会社の設立経緯及び、現状・課題について

岡山大学真庭サテライトキャンパスと、まにわっと電力(株)を訪問し、廃校利用・エネルギーの地産地消等について、調査研究を実施しました。



総務文教厚生委員会

各種業界団体等との意見交換会

令和8年2月13日、豊玉庁舎において対馬市農業振興公社との意見交換会を行いました。

対馬市農業振興公社の日高理事長・春日亀副理事長・瀧本事務局長から、事業内容や経営状況を聞き取りました。

人手不足や機械の老朽化により、経営は厳しく、理事会で事業の取捨選択を検討するなど、経営の合理化を図っているとのこと。

今後は、対馬の農地を守るために優先すべき事業内容や補助制度などについて、市や議会と協議を行っていくことを確認しました。



産業建設委員会

常任委員会や特別委員会では、議案の審査だけではなく、市民生活に深く関わることを調査研究する、所管事務調査や行政視察などを行っています。今回は、1月・2月の活動状況をお知らせします。



所管事務調査

令和8年1月16日、長崎県上対馬病院の地域包括ケア病棟の導入の経緯と現状について現地調査を行いました。少子高齢化や医療人材不足が進む中、対馬北部の医療体制の維持に向けて、病院機能の役割と課題を確認しました。

【地域包括ケア病棟への病床転換】

上対馬病院は、令和7年10月から全病床を地域包括ケア病棟へ転換しました。同病棟は、リハビリや退院支援、レスパイト入院(※)などの在宅復帰を支える役割を担っており、入院患者数や収益の改善につながっています。

【離島医療における今後の課題】

対馬の地理的条件では、対馬北部の市民にとって、二次救急輪番制を担う上対馬病院の役割は重要です。

また、今後は対馬北部における医療人材の確保やオンライン診療などを含めた医療体制の整備が求められます。

(※) 主に、在宅で介護している家族(介護者)が、一時的に休息(レスパイト=休息)を取るために、介護を受けている方(被介護者)が短期間病院に入院する制度・サービスのこと。



総務文教厚生委員会

令和8年2月13日午前中の意見交換会に引き続き、対馬観光物産協会への補助金の概要、公益事業の現状及び、ふれあい処つしまの物産関係の現状について、調査を行いました。

令和7年度の公益事業として、観光案内所設置、旅行ツアー送客支援、アンテナショップを拠点とした対馬産品販路拡大など10事業、受託額は約7,763万円となっています。

令和6年度は、ガイド育成や観光客ニーズ調査、都市圏への営業活動拡大などで一定の成果を上げています。

福岡市を拠点に、東京や大阪での飲食イベントやSNS発信などを通じ、対馬産品の認知向上と販路拡大に取り組んでいます。



産業建設委員会



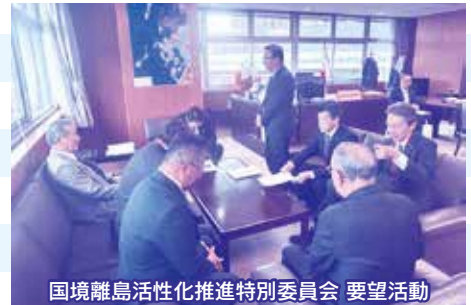
【委員からの意見】

よりあい処つしま閉店後の販路確保やPR強化、ガイド人材不足への対応、韓国人観光客増加に伴う受入体制整備を求める意見、併せて、島民生活に配慮した観光施策と市全体への経済波及が重要との指摘がありました。

主な活動報告

議会議員は、定例会や臨時会のほか、委員会や各種会議、市内の行事等に
参加しています。議員の2月～4月の主な活動を報告します。

月 日	内 容
R8年 2月 5日	市議会議員共済会第131回代議員会
2月 9日	全国市議会議長会基地協議会第89回総会
2月13日	産業建設委員会(意見交換会・所管事務調査)
2月13日	長崎対馬会総会・懇親会
2月15日	スペシャルスプリングコンサート
2月17日	長崎県後期高齢者医療広域連合議会定例会
2月18日	長崎県離島振興市町村議会議長会定期総会
2月19日	議会運営委員会・議会基本条例検証部会
2月24日	令和8年第1回対馬市議会定例会(～3月16日)
2月25日	議会広報編集特別委員会
2月26日	予算審査特別委員会(27日、3月2・3日)
3月 5日	議員全員協議会
3月 6日	議会基本条例検証部会・議会活性化部会
3月 8日	豆酏小学校・中学校閉校式
3月 9日	総務文教厚生委員会(付託案件審査)
3月10日	産業建設委員会(付託案件審査)
3月12日	議会運営委員会・議会活性化部会
3月17日	国境離島活性化推進特別委員会要望活動(～19日)
3月29日	対馬自衛隊「春のつどい」
3月30日	長崎県病院企業団議会令和8年第1回定例会
4月 2日	議会広報編集特別委員会
4月 3日	ジェットfoil運航に係る九州郵船との協議
4月 9日	長崎県市議会議長会定期総会(～10日)
4月15日	議会広報編集特別委員会・議会基本条例検証部会
4月19日	対馬市・山江村友好都市協定締結式
4月20日	議会活性化部会
4月23日	第101回九州市議会議長会定期総会



国境離島活性化推進特別委員会 要望活動



対馬市・山江村友好都市協定締結式

編集後記

新緑が心地よい季節となりました。昨年6月に新しい市議会体制がスタートしてから、早くも1年が経とうとしています。

令和8年第1回定例会では、新年度の当初予算を中心に、医療・福祉・教育・産業など、私たちの暮らしに直結するさまざまな課題について議論を重ねました。議会は少し遠い存在のように感じられるかもしれませんが、市民の皆さんの声や日々の暮らしの思いを市政へ届ける大切な場です。

議会だよりも、より読みやすく身近に感じていただける紙面を目指して改善を続けています。少しずつではありますが、ご好評をいただいています。これからも議会広報編集特別委員会として、「市民に開かれた対馬市議会」を目指して取り組んでまいります。

(文責 針谷 広己)



議会広報編集特別委員会

島居 真吾・吉野 元・脇本 啓喜
東 圭一・諸松瀬里奈・針谷 広己